

令和6年10月31日

各位

倉敷市長 伊 東 香 織

倉敷市新溪園の指定管理者（候補者）の選定について

現在、倉敷市新溪園は、多様化する住民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため、民間の能力を活用し、提供するサービスの更なる向上を目指すことを目的に、指定管理者による管理運営を行っています。

当該施設は、令和7年3月末日をもって指定管理期間が満了いたしますが、施設の設置目的をより効果的・効率的に達成するため、令和7年4月以降についても、指定管理者制度を引き続き適用することが適切と判断し、事業者を公募しておりました。

この方針に従い、選定手続きを行ってまいりましたが、この度、以下のとおり優先交渉団体を決定しました。

記

1 施設名 倉敷市新溪園

2 応募団体数 1団体

3 優秀提案団体

名称 倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体

代表企業 公益財団法人 倉敷観光コンベンションビューロー

構成員 クラレテクノ株式会社 ビル管理サービス事業部

4 選定基準及び審査結果

別紙のとおり

5 選定理由

倉敷市新溪園の指定管理者の選定にあたり、提出された提案書を審査し、また、応募団体によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、選定基準に基づいて総合的に評価した。

その結果、提案が優秀と認められたため、倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体を優秀提案団体として選定した。なお、優秀と判断した主な理由は次のとおりである。

○倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体は、現在の指定管理者

として管理運営を行い、これまでのモニタリングの評価も良好で、施設の性格や設置目的、業務内容等を熟知しており、適切かつ安定した管理運営を行ってきた実績を有している。

○構成する両団体の組織体制は安定し、財務状況も良好であると認められ、堅実な運営が期待できる。

○指定管理者として経験を十分積んでおり、伝統的建造物群保存地区の地域住民や利用者からの信頼も厚い。

○今回の選定において優先交渉団体となった倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体が業務を実施するにあたっては、次の3点について要望する。

(1) 倉敷市新溪園は、倉敷美観地区の中心部に位置しており、市民や観光客が多く訪れる施設であることから、地震等の災害に対応するマニュアルを作成する等、来場者を安全に避難誘導できるようにすること。

(2) 自主事業については、これまでに蓄積したノウハウや両団体の強みを活かした事業の展開等、利用者の満足度を高める新たなサービスの提供を期待する。

(3) 市民や観光客が長期的に施設を安全・快適に使用できるよう、適切かつ良好な維持管理及び予防修繕を行うこと。

## 6 参考（選定までのスケジュール）

第1回選定委員会（議長選出・施設見学・選定基準の確認など）

令和6年7月 1日

募集要項の配布開始 7月 3日

公募説明会及び施設見学会 7月29日

参加表明書提出期限 8月 7日

提案書提出期限 9月10日

第2回選定委員会（提案書審査・プレゼンテーション・質疑応答など）

10月1日